

2. 水関連災害に対する気候変動への適応策

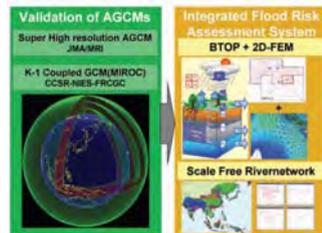
土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM: アイチャーム)
International Centre for Water Hazard and Risk Management



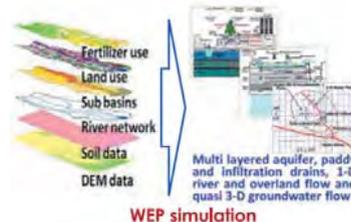
総合洪水解析システム (IFAS) の開発・普及



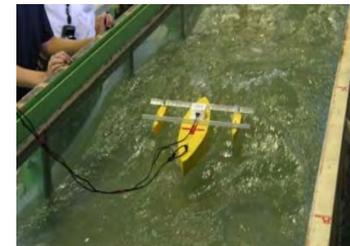
気候変動の影響評価と対策に関する研究



流域規模水・物質循環モデル開発



流量・掃流砂量自動計測に関する開発



研修

防災政策プログラム
水災害リスクマネジメント
コース (JICA, GRIPS)
2007-

GFAS Kickoff Seminar
(IFNet, WMO)
2008-

研究

洪水ハザードマップを活用
した地域防災計画研修
(JICA) 2009-

総合的な河川及び
ダム管理研修 (JICA)
2008-

情報ネットワーク

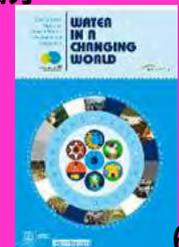
国際的ハイレベル会合での水災害
分野における調整、提言の発信

アジア太平洋の「ナレッジハブ」
としての途上国への技術協力

地域住民と連携した
水防災の実践活動

国際的な水関係報告書
作成への貢献 等

世界水発展
報告書(WWDR)

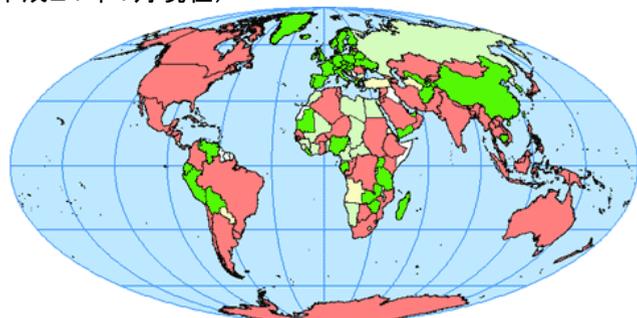


3. 地球地図整備

地球地図は、地球環境保全と持続可能な開発のための政策や調査研究に利用されることを目的として世界各国の国家地図作成機関の協力により作成。

- 1992年に国土交通省(当時の建設省)が提唱
- 地球地図国際運営委員会(ISCGM)が中心となって推進
(世界17カ国の地図作成機関等で委員を構成)
- 国土地理院はISCGMの事務局としてプロジェクト推進の主導的役割を果たす
- 現在180の国と地域が参加

(平成21年1月現在)



世界180の国と地域が参加

凡例

- データ公開中
- データ検証中
- データ作成中
- プロジェクト参加検討中
- プロジェクト未参加

8項目のデジタル地理情報

<1kmの解像度、統一した仕様>

